

最先端農業を支える工学技術

大阪府立大学産官学共同研究会は、諸科学技術分野の急速な発展と研究開発の高度化及び国際化に対応するため、大学院工学科リエゾンオフィスを拠点とした産官学研究協力および学術交流を促進し、技術開発及び技術教育の振興に寄与する事を目的とした団体で、テクノラボツアーや特別講演会を実施しています。本年度は、新型コロナウイルスの影響で中断していましたが、本年度最初の講演会をWEBにて開催いたします。

今回は、農業分野における工学技術に焦点を当て、下記テーマについて、4名の講師に最新研究シーズの講演をお願いします。

つきましては、日頃よりものづくり技術や、農業を取り巻く工学技術に高い関心をお持ちの企業の皆様に、また産学連携を希望する皆様のビジネスの一助となりますよう、ご案内申し上げます。

◆ 基調講演

『食料生産における「A Sustainable Future」を実現するテクノロジー』

講師：小西 充洋 ヤンマーホールディングス株式会社 技術本部 イノベーションセンター
プロジェクトマネジメント部 ビジネスプロダクトグループ 主幹

◆ 講演

(1) 『植物工場の自動化技術～生体リズムと生育不安定性』

講師：福田 弘和 大阪府立大学 工学研究科 機械系 教授

(2) 『マルチロータヘリコプタの障害物付近の推力変化とその制御』

講師：金田 さやか 大阪府立大学 工学研究科 航空宇宙海洋系 講師

(3) 『ブドウ栽培支援のための画像処理技術』

講師：内海 ゆづ子 大阪府立大学 工学研究科 電気情報系 講師

◆ ポスターセッション

講師毎に ZOOM 会議（4 会議室）を設定して、Q & A

日 時：2020年9月16日（水） 13:30～17:40

会 場：ZOOMによるWEB開催

参加費：無料

主 催：大阪府立大学産官学共同研究会 大阪府立大学工学研究科

りそなグループ（りそな銀行、関西みらい銀行、りそな中小企業振興財団）